

農業大学校1年生の森林演習を実施しました

日時：1班 令和4年11月16日（水）～17日（木）9：20～15：30

2班 令和4年11月 9日（水）～10日（木）9：20～15：30

場所：香川県森林センター 実習室、ヒノキ林 ほか

参加者：香川県立農業大学校 担い手養成科 1年生32名、教職員3名 計35名

指導者：香川県森林センター職員5名、香川県西部林業事務所職員2名

森林・林業について理解を深めるため演習に訪れたのは、農業大学校で野菜園芸、花き園芸、果樹園芸、造園緑化、畜産を各コースで学ぶ1年生32名です。

慣れない山歩きや初めて手にする林業道具に戸惑いながらも、懸命に山での作業に取り組みました。演習後に「大きな木の種が2mmと小さいことに驚いた。もっと木について勉強したい。」「興味深かった。林業の道に進むことも考えたい。」と書かれたレポートの提出があったことから、森林・林業の魅力を伝えることができたようです。



① 講義「森林センターの概要」



② 講義「標準地調査」後、
林業道具の使い方を練習



③ 実習「標準値調査」
(ヒノキ林で樹高などを測定)



④ 講義「間伐」
(林分密度管理など)



⑤ 実習「間伐木の選定」と
伐倒の見学



⑥ 樹木の観察



⑦ 講義「林業用種苗の生産」
後、試験室を見学



⑧ 採種園、作業場を見学



⑨ 講義「竹林整備」後、
モウソウチク林を整備

(香川県森林センター 林業普及指導員)